

# かかみがはら寺子屋事業 2.0

～学習習慣と基礎学力の定着を目指した「ららら学習室」の推進～



各務原市教育委員会 学校教育課

各務原市では、地域資源（人材・歴史・産業・施設など）を活用し、地域住民とともに子どもたちを見守り、育て、夢を育む環境を作り上げる「かかみがはら寺子屋事業 2.0」を推進しており、その一環として「ららら学習室」を展開している。（右図参照）

家庭での学びの場が十分に確保されていなかったり、学習が遅れがちだったりする児童生徒への支援をすることで、学習習慣や基礎学力の定着を図ることを目指して事業を展開している。



## ■ららら学習室【小学生放課後学習室】(平成26年度～)



対 象：市内の全小学校3年生  
本人・保護者の希望により参加  
開 催：週1～2回（45分間）  
場 所：各校の特別教室、公民館等（全17会場）  
講 師：地域の方  
教 材：基礎基本定着問題集など

➡ 児童 464名 地域講師 171名 （平成30年度）

## ■ららら学習室【ジュニアららら学習室】(平成30年度～)



対 象：市内の全小学校に通う4～6年生のうち、学習塾に通っていない児童  
開 催：第2、4土曜日（100分間）  
場 所：各務原市立中央図書館  
講 師：地域の方、学生、教育委員会関係者  
教 材：教科書、家庭学習、基礎基本定着問題集など

➡ 児童 42名 講師 16名（各回5～7名）（平成30年度）

## ■ららら学習室【中学生ららら学習室】(平成28年度～)



対 象：市内の全中学校に通う中学生のうち、学習塾に通っていない生徒  
 開 催：毎週水曜日、または木曜日（120分間）  
 場 所：市内の公民館、大学等（全6会場）  
 講 師：教員OB、学生等  
 教 材：教科書、家庭学習、基礎基本定着問題集など

▶ 生徒 132名 講師 32名 (各回5～6名) (平成30年度)

### <アンケート結果より>

#### ららら学習室【小学生放課後学習室】

- |   |            |
|---|------------|
| ①勉強が分かるようになりましたか。(とても分かるようになった・分かるようになった) | <b>91%</b> |
| ②講師の先生に教えてもらってやる気になりましたか。                 | <b>91%</b> |
| ③放課後学習室は楽しいですか。(とても楽しい・楽しい)               | <b>91%</b> |

#### ららら学習室【中学生ららら学習室】

- |   |            |
|---|------------|
| ①楽しいですか。(とても楽しい・楽しい)                      | <b>92%</b> |
| ②勉強が分かるようになりましたか。(とても分かるようになった・分かるようになった) | <b>85%</b> |
| ③講師とのかわりが楽しいですか。(とても楽しい・楽しい)              | <b>92%</b> |

#### <参加した児童生徒の感想>

- ・いろいろなおじいさんやおばあさんが教えてくれてとっても嬉しくて楽しいです。優しく教えてくれて、間違えていたらにっこり笑って教えてくれるので、とっても嬉しいです。
- ・学校の先生に質問できなかったところを聞くことができ、モヤモヤがすっきりしました。ららら学習室に参加することで、放課後の学習時間が増えました。

#### <学習室の講師の感想>

- ・この放課後学習室に関わらせていただき4年目となります。途中でやめようと思ったこともありますが、子どもさん方が頑張っておられる姿に励まされ、続けることができました。一学期終わってホッとできたと共に充実感に包まれました。ありがとうございました。
- ・子ども達が真剣に学び、積極的に質問して、答えたとき、とても嬉しそうな表情をします。それに触れると生きがいを感じます。

### <最後に>

アンケート結果からは、「ららら学習室」に参加した児童生徒の多くが学習を前向きに受け止めており、学習習慣や学力の定着の一助となっていることが伺える。また、保護者からのニーズも非常に高い取組となっている。

今年度、従来の学習室では対象外となっていた小学校高学年向けに、試行的に「ジュニアららら学習室」を開催した。また、「中学生ららら学習室」については、次年度に向けてさらなる会場の拡充を検討している。今後も家庭学習や基礎的な学力に不安を抱える児童生徒に対して、小学校から中学校まで切れ目なく支援できる体制を積極的に整えていく。

「できるようになりたい」と願う子どもたちに寄り添い、学ぶチャンスを保障していく「ららら学習室」の取組が、本市の願う、誇り・やさしさ・活力があり、郷土を愛する児童生徒の育成につながっていくものと考えている。